

平成28年11月4日

各位

富山県工業技術センター  
所長 鳥山 素弘

平成28年度ものづくり産学官協働バトンゾーン形成研究会  
ナノテク・微細化技術研究会-微粒化技術応用WG  
『微粒化技術による材料特性の向上』のご案内

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃、当センターの事業の実施にあたり格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、現在の最先端のものづくりにおいては、新規材料開発や従来材料の構造変化による更なる機能性向上技術が不可欠になっています。一般的な材料は、粉体にした後に成形し製品にするプロセスを経ますが、この粉体の質が最終製品の性能に大きな影響を与えます。このナノ領域のプロセスは、次世代ものづくり創出のための重点的技術になります。

つきましては、このナノ領域の各種粉碎・分散技術とその評価方法、およびそれらを応用した製品開発について、調査・研究を行うナノテク・微細化技術研究会-微粒化技術応用WGを開催します。このWGでは、異分野の融合による新材料技術の創出についても検討して行きます。

今回は、高速せん断力を利用した湿式微粒化装置の粉碎・分散技術とスラリー、エマルション、溶液、ゲルなどの処理材料のレオメータによる評価方法について、多くの実例を踏まえながら情報収集する講習会を開催いたしますので、ご多忙の折とは存じますが多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

1 日時 平成28年12月2日（金）午後1時30分～午後4時30分

2 場所 富山県工業技術センター ものづくり研究開発センター 多目的室  
(富山県高岡市二上町150番地 工業技術センター 中央研究所内)

3 講演内容及び講師

(1) 1:30～2:40 「湿式微粒化装置による粉碎・分散技術」

吉田機械興業株式会社 NT事業部 営業技術

小林 芳則 氏

内容： メディアレス湿式微粒化の原理

湿式微粒化装置による乳化・分散・破碎事例

(2) 2:50～3:50 「レオロジーによる流体や微粒子を含むスラリー評価方法」

株式会社 アントンパール・ジャパン

古庄 俊一 氏

内容： レオメータについて

スラリー、エマルション、溶液、ゲルの評価事例

(3) 4:00～4:30 見学

装置の実演など

4 定員 30名

5 受講料 無料

6 申し込み 申し込み用紙に必要事項を記入の上、11月30日（水）までにファックスでお申し込み下さい。該当事項を記入した電子メールでも受付いたします。

申し込み・問い合わせ先

〒933-0981 高岡市二上町150

富山県工業技術センター 中央研究所

評価技術課 (担当：岩坪 塚本)

TEL 0766-21-2121 FAX 0766-21-2402

e-mail: [iwatsubo@itc.pref.toyama.jp](mailto:iwatsubo@itc.pref.toyama.jp)

## 平成28年度ものづくり産学官協働バトンゾーン形成研究会

ナノテク・微細化技術研究会-微粒化技術応用WG

## 『微粒化技術による材料特性の向上』

## 参加申込書

日時 12月2日(金)午後1時30分~午後4時30分

標記研究会に申込みます。

企 業 名 \_\_\_\_\_

所 在 地 〒 \_\_\_\_\_

連絡先 TEL ( ) \_\_\_\_\_ FAX ( ) \_\_\_\_\_

連絡担当者 \_\_\_\_\_ E-mail \_\_\_\_\_

受講者の所属・氏名

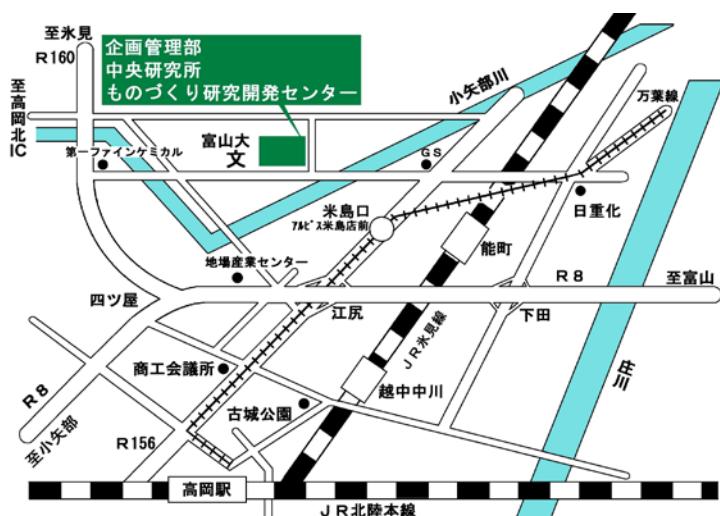
所 属	氏 名

送付先: 富山県工業技術センター 中央研究所 評価技術課 岩坪 塚本あて

FAX 0766-21-2402

e-mail: [iwatsubo@itc.pref.toyama.jp](mailto:iwatsubo@itc.pref.toyama.jp)

申し込み締め切り 11月30日(水)



## 備考

- 1 本申込書に記載された個人情報は、受講者の確認や、やむを得ない事情により、日時、会場の変更があった場合にその連絡を行うために提出していただくものです。
- 2 また、本申込書に記載された個人情報を、参加者名簿（会社名・受講者氏名のみ）の形で講師に提供する予定です。提供することに同意されない場合は、次の□欄にチェック願います。

同意しない